## 数值做分

し、コンピュータで、彼分を扱う際には、極限をとる辞作を 差分の形でおまかえて計算する。

 $\frac{f(x+3x)-f(x)}{\Delta x}$ 

 $f(x) - f(x - \Delta x)$ 

つり | 次新度

。中心差分

。2次精度前延差分 -3f(x) + 4f(x+dx) - f(x+2dx)200

。2次精度後進差分 3f(x) - 4f(x-ax) + f(x-2ax)

## 前進差分の計算

テイラー展開 
$$f(x) = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{1}{k!} f^{(k)}(a) (x-a)^k$$
 にて.

x→ x+h, a→x とおくと.

$$f(x+h) = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{1}{k!} f^{(k)}(x) (x+h-x)^{k}$$

$$= \sum_{k=0}^{\infty} \frac{1}{k!} f^{(k)}(x) h^{k}$$

$$= \frac{1}{0!} f(x) h^{0} + \frac{1}{1!} f^{(i)}(x) h^{i} + \frac{1}{2!} f^{(i)}(x) h^{2} + \cdots$$

$$= f(01) + h f(x) + (01) h^{2}$$

從って.

$$hf(x) = f(x+h) - f(x) + O(h^2)$$

$$f(x) = \frac{f(x+h) - f(x)}{h} + \frac{O(h^2)}{h}$$

$$f(x) = \frac{f(x+h) - f(x)}{h} + O(h)$$

て ここまでで近似すると、 んの1次発展の誤差となる。

1次精度.